

10月27日 菊池川河川敷を清掃
きれいなコスモス楽しんで

菊池市シルバー人材センター（木村利昭理事長）の会員約40人が、七城ふるさとコスモまつりの会場となった菊池川河川敷周辺で清掃活動を行いました。

同センターは毎年、コスモスを見に訪れる観光客に楽しんでもらおうとボランティアで清掃活動を実施しています。会員はコスモス畑に散乱していた花火の破片の一つ一つを丁寧に拾い、周辺をきれいにしています。



ごみを拾う会員の皆さん

11月1日～3日 全国障害者スポーツ大会
長崎がんばらば大会で市民が入賞

第14回全国障害者スポーツ大会（愛称：長崎がんばらば大会）が長崎県で開催され、本市から出場した眞島裕治さんと酒井幸男さんが入賞しました。結果は以下のとおりです。

■眞島裕治さん 肢体不自由者男子2部ジャベリックスロー 3位
砲丸投げ 4位
■酒井幸男さん 知的障害者壮年男子100m 2位
走り幅跳び 1位



入賞した眞島さん②と酒井さん①

11月6日 菊池市健康づくり講演会
“メディア漬け”から子どもを守る

「子どもをとりまくメディアの影響～乳幼児編～」講演会が七城公民館講堂で開催されました。菊池市健康づくり推進協議会が研修の一環として企画したものです。講演では、NPO法人「子どもとメディア」事務局長の黒田可奈子さんが講和。「スマートフォンやゲーム機など、子どもたちが使っている機器の特徴を理解し、適切な使用ができるように見守ることが大切」と訴えました。



NPO法人「子どもとメディア」事務局長の黒田可奈子先生

10月27日 菊池深谷でボランティア
安全・安心でおもてなし

㈱九電工菊池営業所（佐藤堅之所長）の社員11人が、菊池深谷で清掃などの奉仕作業を実施しました。同営業所は毎年、菊池深谷で奉仕活動を行っており、今年は深谷内の街路灯の掃除や点検補修、歩道の掃除などを実施。佐藤所長は「お世話になっている皆さんに少しでも恩返しできれば。天候の悪い日や夕方に来られるお客さまにも安心して散策してもらいたい」と話しました。



街路灯を点検補修する九電工の社員

11月2日～4日 友好都市韓国金堤市が来菊
金堤市訪問団が秋の菊池を満喫

友好都市である韓国金堤市の訪問団6人が菊池を訪れ交流を深めました。両市の友好交流を目的に行っているもので、毎年しすいコスモスマラソン大会などに参加しています。今回のマラソン大会には訪問団から2人が参加。コスモスの咲く沿道を快走しました。

訪問団は菊池深谷や鞠智城なども訪れ秋の菊池を満喫。「今度はぜひプライベートで訪問したい」と話していました。



泗水秋まつりに参加した金堤市訪問団（右から5人）

11月3日 第5回読書感想画・ブックレターコンクール
読書の秋・芸術の秋

第5回読書感想画・ブックレターコンクール（旭志公民館図書室主催）の表彰式が、旭志公民館で行われました。たくさんの応募ありがとうございました。

金賞受賞者は次のとおりです。（敬称略）
■読書感想画 大賞心遥、佐藤蒼空、川越紫苑、坂本旋奏、塚本夢季、坂本愛莉、佐藤京香、井上水生
■ブックレター 田中麗、永上芽生、藤村望羽、田崎優



受賞した子どもたち

10月24日 第10回菊池市文化祭
老若男女が研さんの成果を披露

泗水、菊池、七城、旭志、泗水の4会場で開催されました。今回は4支部合同開会式を泗水ホールで実施。各会場では幼児や高齢者が制作した絵画、習字、手芸などの作品展示、小・中学生による茶道の御前前、子ども生け花体験などの活動が披露されました。舞台では吹奏楽、コーラス、箏などの演奏や、パレエ、民謡、日本舞踊、フラダンスなど、1年間の研さんの成果を披露しました。



泗水支部のフラダンス

10月25日 史跡めぐり&わんぱくひろば
ふるさとかるたで郷土史を学習

市教育委員会と青少年育成市民会議の共催で、菊池ふるさとかるたの史跡めぐり&わんぱくひろばが開催されました。市内の小学生親子46人が、かるたの題材となっている隈府近郊13カ所の史跡を散策。ガイドの説明を聴きながら日頃親しんでいるかるたの理解を深めました。

菊池市多目的グラウンドでミニバイク、ドッジビーなどもあり、親子で楽しいひとときを過ごしました。



菊池武重公墓所の前で説明を聴く参加者

10月26日 第12回菊之池ふれあいまつり
楽しくおいしく地域でふれあい

第12回菊之池ふれあいまつりが菊之池小学校であり、地域住民などが親睦を深めました。菊池南中吹奏楽によるオープニングセレモニーに始まり、ダンスや黒田節の剣舞など26団体の出し物のほか、菊之池人権標語入寮者の表彰などがありました。

同時開催の第6回ウォークラリー大会には55チーム254人が参加。すがすがしい秋晴れの中、菊之池の史跡を巡りました。



「延寿太鼓」を披露する菊之池小の児童たち

10月23日 豊潤橋放水
大空に描く豪快な水のアーチ(上) 菊池支部の日本舞踊 (左下) 七城支部の展示
(右下) 旭志支部の展示10月23日 豊潤橋放水
大空に描く豪快な水のアーチ

重味地区の菊池川にかかる豊潤橋（全長158m、高さ38m）で送水管の放流が行われ、橋の両側に噴き出した水が豪快にアーチを描きました。豊潤橋は、竜門ダムの水を菊池・鹿本地域の農地に送っており、毎年この時期に送水管内の土砂を取り除くために放水しています。放水は約1時間続き、見物客が熱心に写真を撮っていました。



橋の両側から毎秒100%の水を放水

10月25日 鞠智城の日
鞠智城の国営化に向けて

鞠智城国営公園化推進キャンペーン2014の一環として「鞠智城の日」が行われ、市内外から大勢の人が訪れ鞠智城の歴史に触れました。マスコットキャラクター「ころろ君」の誕生会やスタンプラリーのほか、菊池農高生が「豊稷太鼓」を披露し会場を盛り上げました。「百済系銅像菩薩立像」の実物の特別展示や八角形鼓樓の内部公開などもあり、国営公園化に向け広くPRしました。



八角形鼓樓の内部公開

10月31日～11月2日 菊池温泉湧出60周年記念 菊池温泉感謝祭 菊池温泉の活性化を目指して

菊池温泉湧出60周年を記念し、菊池温泉感謝祭が菊池市民広場で開催されました。初日は第3回日本の名湯百選シンポジウムが開かれ、料理人の道場六三郎さんが「料理と人生」と題して講演。引き続き行われたパネルディスカッションでは菊池温泉の活性化策などを討論しました。2日目はライブステージやダンスパフォーマンス、3日目は第40回チーム対抗のど自慢大会などさまざまなイベントで会場は盛り上がりしました。



1. 来賓と関係者によるテープカット 2. 道場六三郎さんの記念講演 3, 7. のど自慢大会はさまざまなパフォーマンスでにぎわいました
4. 菊池第2さくら幼稚園のダンス 5. 三味線奏者・高崎裕士さんのライブ 6. 大勢の来場者でにぎわいました



～読者の皆さんに感謝を込めて～ 菊池地域4市町広報紙 読者プレゼント

菊池地域広報紙の共同企画として菊池地域の各市町（菊池市・合志市・菊陽町・大津町）から新春のプレゼントがあります。皆さんの応募をお待ちしています。

★プレゼント内容

- ①菊池市 菊池温泉周湯券3枚1組……………2人
- ②合志市 かぐや姫たまご(約20個)……………2人
- ③菊陽町 「さんふれあ」さんさんの湯入浴券
2枚1組……………2人
- ④大津町 からいも5*……………2人

★応募期限 1月30日必着

★応募方法 はがきに住所、氏名、年齢、希望の番号とプレゼント名、本市の魅力、広報紙に対する意見や感想を記入して応募してください。

※応募は1枚のはがきで1つまでとします。

※応募多数の場合は抽選とし、当選者発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

★問い合わせ・応募先

〒861-1392 (住所記載不要)
菊池市役所市長公室「読者プレゼント」係
☎0968(25)7252
✉kouhou@city.kikuchi.lg.jp

第12回 菊池わいのの ひなまつり

期 間 2月6日(金)～3月15日(日)
ところ 菊池夢美術館、わいふ一番館ほか



各家庭に代々伝わるものや手作りの「吊るし雛」など、みやびなひな人形が菊池のまちを彩ります。

期間中はさまざまなイベントを開催します。ぜひご来場ください！

★主な催し物

- ・イケ姫コンテスト、なりきりお姫さま体験
- ・おひなさまストーンペイント
- ・ひなまつり限定の昼食「湯恵茶寮（ゆめさりょう）」(3,000円：完全予約制)ほか

詳しくは菊池観光協会ホームページ (<http://www.kikuchikanko.ne.jp/>) をご覧ください。

★問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513

10月24日 第2回「菊池米」食味コンクール 菊池の米を日本一へ

七城リバーサイドパーク多目的ホールで開催され、堀田英臣さん（元村）出品の米が総合部門で最優秀賞に輝きました。コンクールには158点が出品され、食味分析計測器上位10点を米食味鑑定士や地元高校生など60人が審査。堀田さんは「精進した成果が報われた。高校生の息子に自慢したい」と笑顔を見せました。上位入賞者の米はネットショップや福岡市のホテルなどで取引されます。受賞者は次のとおりです。（敬称略）
■総合部門 最優秀賞 堀田英臣（元村）
優秀賞 菊永光作2点（加恵）、菊永保幸（加恵）
優良賞 坂本道博2点（岩瀬）、藁田朋子（高田）、渡邉明人（立門）、村上保夫（遊蛇口）、石井雅雄（加恵）
■集落部門 最優秀賞 加恵区 優秀賞 七城田中区 優良賞 菰入区

11月9日 金峰区の菅原神社を新築 100年ぶりに地域のシンボルを新築

金峰区（越猪隆幸区長）の菅原神社が100年ぶりに新築されました。老朽化に伴うもので建築費は約700万円。23戸の区民が協力して地元業者に依頼しました。

越猪区長は「これからも村のシンボルとして、子、孫、ひ孫の代へと大事に守り続けていきたい」と話しました。



新築した菅原神社

11月11日 税に関する作品表彰 市内の児童生徒が「税の作品」で多数受賞

菊池地区納税貯蓄組合連合会主催の「税に関する作品展」の表彰式が合志市のユーパレス弁天で行われ、市内の小中学生15人が受賞しました。作品展には小学校の部29校から1,792点、中学校の部8校から1,595点が展覧。その中から小学校の部17点、中学校の部11点が優秀作品に選ばれました。

市内の受賞者は次のとおりです。（敬称略）

■書道の部 武藤健流（泗水小6年）、迫田佳那子（泗水東小6年）、武藤美南（泗水小4年）、藤川尚士（限府小2年）、松田麻衣（泗水小5年）、武藤大輝（泗水小2年）、荒木真穂（泗水東小5年）、荒木穂乃実（泗水東小3年）、藤川千華（限府小4年）、笹原彩可（泗水小4年）、大賀唯人（泗水小6年）



（上）受賞者と審査員と関係者の皆さん（下左）真剣に食味審査する高校生たち（下右）最優秀賞の堀田さん

11月8日 関東旭志会総会 ふるさとを思い東京で集う

関東旭志会総会が東京都内のホテルで開かれ、関東在住の旭志出身者など34人が参加し親睦を深めました。今回で6回目。参加者は「ふるさと旭志の集い」と称した交流会で思い出話を花を咲かせ、ふるさとのニュースに話が弾んでいました。

また、旭志中学校校歌を歌ったり、市のお土産にふるさとを懐かしんだりするなど、心温まるひとときを過ごしました。



交流会は多くの参加者でにぎわいました

■作文の部 ブラッドリー・桜ミシェル（七城中3年）、野村 光（菊池南中2年）、牧岡真志（七城中3年）
■標語の部 野村佳央（七城中2年）

国税庁が募集した「税に関する高校生の作文」では、熊本国税局管内（南九州4県）から85校、8,648点の応募があり、中島愛望さん（菊池高校3年）が熊本国税局長賞を受賞しました。



受賞した市内の小中学生